



地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会2016



小物づくり



笑いヨガ体験



福祉活動紹介

12月10日(土)に町内福祉委員会やボランティア、福祉事業者、NPO等の連携及び協働につながる機会と場の提供を目的として「地域福祉マッチング交流会&サロン活動博覧会」を開催しました。当日は、約400名の参加があり、サロン活動での小物作り等のヒントを得たり、特技を持つ達人を施設に呼ぶ約束を取り付けるなど、会場のあちらこちらで交流や情報交換がされていました。

特集 福祉学習
「気づき」から生まれる「思いやり」「支え合いの心」

'17 1/15 第94号

編集と発行／社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

特集 福祉学習

「気づき」から生まれる 「思いやり」「支え合いの心」

市内の小中学校では、総合学習の中で「福祉学習」に取り組んでいる学校が多くあります。高齢者や障がいのある当事者から生活の様子や、困りごと、どんな支援をしてもらえたら助かるのかを、講話や体験を通して学んでいます。

今回は、「思いやり」や「支え合いの心」を生み出す福祉学習の一部をご紹介します。



作野小学校

作野小学校三年生は、総合的な学習の時間「きらめきタイム」で、障害のある方や高齢者との交流を通して、いろいろな立場の方の気持ちを考える態度を育てることを目指しています。

子どもたちは、親子ふれあい福祉体験を通して障害のある方と心の距離が縮まり、これから自分たちができることは何かを考えるよい機会となりました。子どもたちの感想を紹介します。

三年担任 川瀬明子 かわせ あきこ



床の紙を拾うにもひと苦労

児童の感想（一部抜粋）
点字体験で学んだことは、目は生活していくために本当に大事なものだということだと思います。ほくは今ふつうに生活しているけれど、目が見えない人はいすにすわることも大へんそうでした。これからは目が見えない人に「大じょうぶですか」と声をかけていきたくです。

作野小三年二組 天羽伶王 あまうら あり



自分の名前を点字で打つ体験

児童の感想（一部抜粋）

マットのようなやわらかい地面の上では、車輪がしずんでしまつて動かなくなるのがわかりました。ほくは、車いすに乗ることがこんなに大変だとは思いませんでした。これからは、困っている人を見かけたら手助けをしようと思いました。

作野小三年四組 榊原連 さかきばら けん

里町小学校

三年生は、総合的な学習「みんなにやさしい町 安城」で、福祉について学習しています。

二学期に行われた福祉体験教室では、手話・点字・ガイドヘルプ・高齢者疑似体験の四つのコースに分かれ、障がいをもつ方々から生活の様子についてお話をうかがったり、高齢者の立場を実際に体験したりしました。

障がいをもつ方々を支援する際の視点や相手の立場になって考えることの大切さを学びました。

三年担任 鈴木美波すずきみなみ



手話の練習風景

児童の感想（一部抜粋）

私は、高齢者体験をしました。文字を書くとき、うでが重くて書きにくかったです。おはじきをお皿にうつすのも大変でした。トイレは、洋式だとひざが

あまり痛くなかったけれど、和式だと痛かったです。階段の手すりを持つときは、手を上げにくかったです。おるときはすいすい行けるけれど、上がるときは、足を上げにくかったです。お年寄りになると、すごく大変なことが分かりました。お年寄りが大変そうときは、手伝ってあげたいと思いました。

里町小三年二組

天野瑚々奈あまのここな



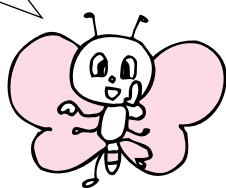
点字体験

福祉学習の成果

福祉学習において大切なことは「気づき」です。

児童・生徒は、当事者とのふれあいや、体験を通して、自分たちと同じ日常生活の中にも困り事や苦労があることを知ります。また、同時に支援方法を学ぶことで、児童の感想からもわかるとおり、「僕たち・私たちにできることがあるんだ」ということに気づきます。そして、当事者に対する「思いやり」や「支え合いの心」が生まれていきます。

安城市社協では、小学生・中学生も地域福祉の担い手と考えています。今後、福祉学習の学びを活かしていただくことを期待しています。



たくさんの方が「思いやり」を持てば、福祉のまちがもっと広がるね。

【福祉体験のご案内】

ボランティアセンターでは、次の体験メニューを用意し、講師の調整や学習の相談に応じています。地域や職場、子ども会などでの実施も可能です。是非ご相談ください。

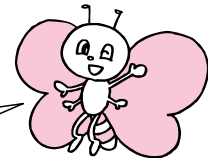
- 車いす体験
- ガイドヘルプ体験
- 音訳体験
- 点訳体験
- 手話体験
- 文字支援体験
- 高齢者疑似体験
- 防災減災体験

【福祉学習ボランティアの募集】

小中学校を中心に福祉体験をサポートするボランティアを募集しています。

これからボランティアを始めたい人や子どもと関わるボランティアがしたい人におススメです。

福祉学習に関する相談・問い合わせ ボランティアセンター（社会福祉会館内） ☎77-2941



ハートンからの
おしらせだよ！

赤い羽根歳末たすけあい募金事業 春を呼ぶつどい

ひとり暮らし高齢者のためのお楽しみ会を明祥プラザで開催します。

事前申込みは不要ですので、みなさま、ぜひご参加ください。

日時▼2月16日(木)
午後1時～3時30分

場所▼明祥プラザ 集会室

内容▼出張演芸「のだ家」から演歌歌手や芸人が来館します。

お茶やお菓子を楽しみながら演歌や演芸をお楽しみいただけます。

対象▼市内のひとり暮らし高齢者

その他▼駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関などをご利用ください。

問い合わせ▼
事業係 ☎(77) 2941



介護者のつどい

介護者のリフレッシュと情報交換の場です。

申込み・参加費は不要で、途中での入退室も可能です。介護をしている人、介護に関心のある人など、お気軽にご参加ください。

	日時・場所	問い合わせ
介護者のつどい	2月3日(金) 午後1時30分～3時 安祥福祉センター 多目的室1	安祥福祉センター ☎73-5757
	2月9日(木) 午後1時30分～3時 中部福祉センター 教養娯楽室	中部福祉センター ☎76-0090
	2月25日(土) 午前10時～11時30分 桜井福祉センター 多目的室1	桜井福祉センター ☎99-7365
介護者おしゃべりサロン	2月4日(土) 午後1時～4時 社会福祉会館 集会室	ボランティアセンター ☎77-2941

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。

募集

「あんじょう社協だより」に
広告を掲載しませんか？



本紙に掲載する有料広告を募集しています。

いただいた広告掲載料は、広報紙発行の経費に充てさせていただきます。

広告の大きさは1枠を縦6cm×横8cmとし、2枠つなげての掲載も可能です。

掲載開始は、平成29年4月15日号(第97号)からです。広告に関するお問い合わせは、企画財務係(☎(77)2941)まで。

掲載には条件があります。詳しくは当会ウェブサイト(<http://www.anjo-syakyoo.or.jp/>)をご覧ください。

見本

【広告掲載料】
15,000円(特別会員)
20,000円(非会員)
※1号(1か月)・1枠あたりの金額です

【募集枠数】
各号2枠まで

【配布先】
市内全戸配布

【配布数】
約72,000部

手造りの健康食を自宅まで **広告**

安城配食サービス

介護認定を受けられている方、
高齢者・障害者自立支援の配食サービス

〒446-0046
安城市赤松町大北 78 番地 4

お申込み・お問い合わせ
(0566) XX-XXXX



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願
いします。
寒い日が続きますので、体調管理に気をつけましょう。

